

科 目	世界史B	普通科文系選択前期
名		3年・2単位

目 標	古代史から近世史までの歴史の大きな枠組みと展開を諸資料に基づいて理解し、各地域・各時代の特質を広い視野から考察することにより歴史的思考力を養う。 大学共通試験に対応できるよう、しっかりした学力を身につける。
-----	--

位 置	2年後期で学んだ世界史Bの続き
づ け	

■使用する教材 ・教科書 世界史B（実教出版社） ・副教材 グローバルワイド最新世界史図表 三訂版（第一学習社） ・自作プリント ・対策問題	■学習する単元とおおよその時期 ・中国文明の形成と中国古代帝国【4月】 ・東アジア世界の展開【5月】 ・イスラームの広がり西アジア【6月】 ・ヨーロッパ世界の形成と展開【7月】 ・近世ヨーロッパと大航海時代【8月】 ・アジア諸地域の帝国【9月】
■授業の流れ、予習・復習を含めた学習方法 古代史から近世史までを扱います。今までやってきた過去の歴史と結びつけていけるようにしていきましょう。世界史は「暗記がすべて」ではありません。歴史的な流れや前後の関係を理解することで全体が見えてきます。興味・関心を持って、何事も深く考察していくことを意識してください。地図や資料を念頭におき、読解能力と論理的思考能力を養っていくことも共通試験には必須の要件です。効率よく家庭学習を行い、確かな学力を身につけていきましょう。	

■観点別評価について

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	A 世界史についての基本的な事柄を理解し、その知識を詳細に身につけることができた。	地図や資料をみて、課題を適切に読み取ることができた。自分の歴史観と課題の解決案を適切に表現することができた。	世界史に対する関心を高め、自発的に追求するとともに、その意欲を提出プリントによく表すことができた。
	B 世界史についての基本的な事柄を理解し、その知識をある程度身につけることができた。	地図や資料をみて、課題をある程度読み取ることができた。自分の歴史観と課題の解決案をある程度表現することができた。	世界史に対する関心を高め、自発的に追求するとともに、その意欲を提出プリントにある程度表すことができた。
	C 上記が達成できていない。	上記が達成できていない。	上記が達成できていない。
評価の場面	定期考査	定期考査 授業中の発言内容	授業中の参加態度 提出プリントの取り組み状況

